

キャッシュ ターゲットへのネイティブ ロード用 CIS バッファ ファイル サイズの変更手順

目次

[概要](#)

[バッファ フラッシュThresholdパラメータを変更する](#)

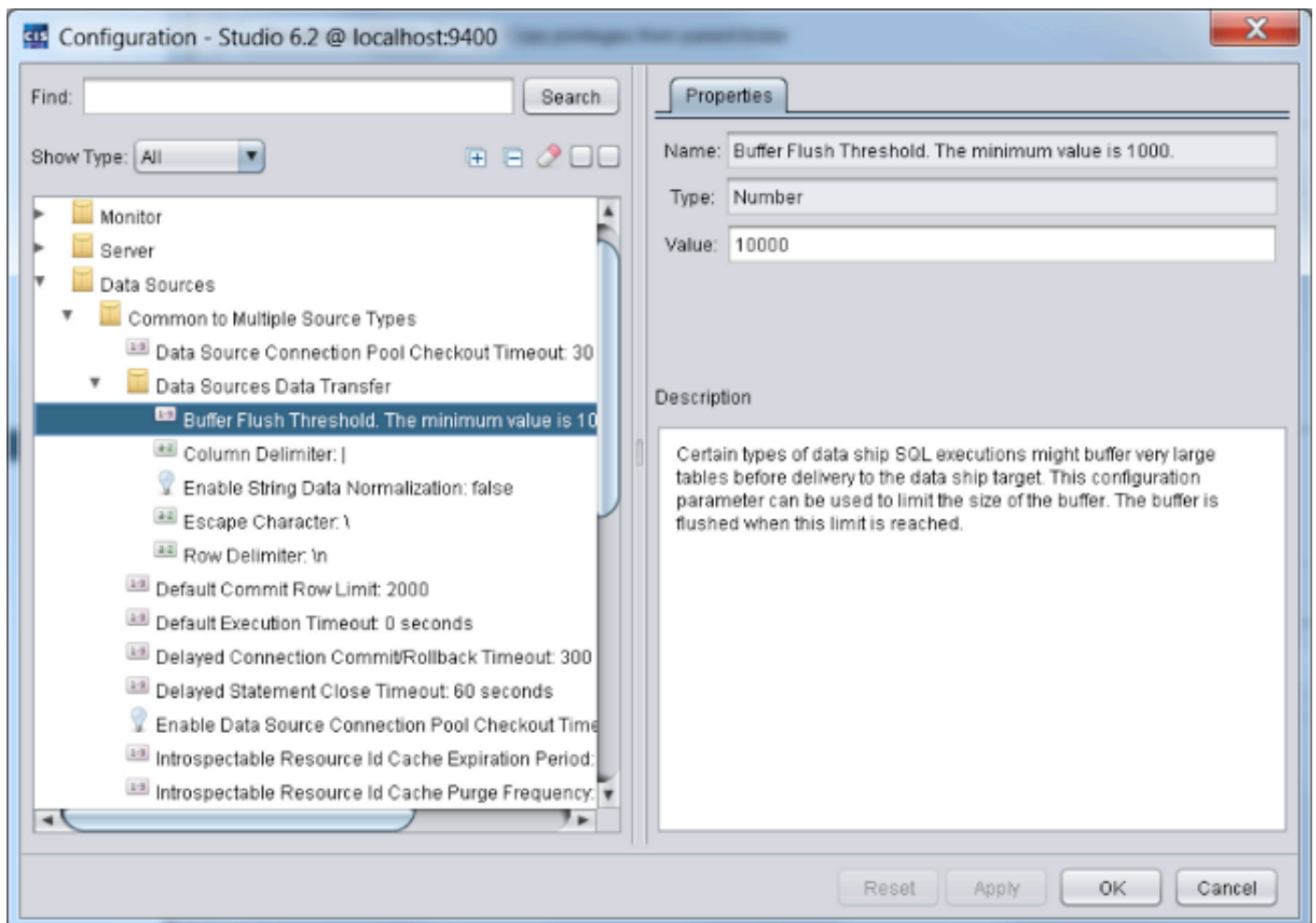
概要

このドキュメントでは、キャッシュ パフォーマンスを調整するためにCisco Information Server (CIS) の各バッファ ファイル内にバッファリングできるレコード番号を設定する方法について説明します。ネイティブ ロード オプションが、およびVerticaなどのデータ ソースにキャッシュに使用し、内部でソース データはネイティブ一括ロード ツールでキャッシュ テーブルの関心にロードされるファイルにバッファリングされます。

ヒント： 詳細については、Cisco Information Serverのユーザ ガイドでCISキャッシュの章のCISのネイティブ ロード パフォーマンス オプション"を使用する"を参照してください。

バッファ フラッシュThresholdパラメータを変更する

ネイティブまたは一括ロードとキャッシュを使用するとキャッシュ ターゲット データ ソースに、およびVertica Netezzaなどのロードされた一括であるバッファ ファイル (一時ファイル) のサイズを制御できます。デフォルトは10,000のレコードなどです。ただし、この図に示すように、バッファ フラッシュThresholdパラメータのバッチ サイズを変更できます:



これはデータの出荷構成項目ですが、ネイティブ キャッシュと同じローダを使用します。